

平成 19 年度用高等学校理科 新編化学 (化 020)

平成 20 年度用教科書では以下について訂正致します。ご迷惑をお掛け致しますこと、謹んでお詫び申し上げますと共に、ご指導に際しまして、ご配慮戴きますようお願い申し上げます。 (株)新興出版社啓林館編集部

改善のための訂正

訂正箇所		原 文	訂 正 文
頁	行		
前見 返し		(キャプション) 最新(2005) (ラザホージウム <sub>104</sub> Rfの原子量) (261) (ドブニウム <sub>105</sub> Dbの原子量) (262) (シーボーギウム <sub>106</sub> Sgの原子量) (263) (ボーリウム <sub>107</sub> Bhの原子量) (264) (ハッシウム <sub>108</sub> Hsの原子量) (269) (マイトネリウム <sub>109</sub> Mtの原子量) (268) (ダームスタチウム <sub>110</sub> Dsの原子量) (269) (レントゲニウム <sub>111</sub> Rgの原子量) (272)	最新(2007) (267) (268) (271) (272) (277) (276) (281) (280)
35	24	AgClの白色沈殿が生じる。	AgClの白色沈殿が生じる( p.9図1)。
64	18	硫黄Sを生じたものである。 (側注追加)	硫黄Sを生じた場合が多い <sup>1</sup> 。 <u>1 ほかに 2H<sub>2</sub>S + SO<sub>2</sub> 3S + 2H<sub>2</sub>O などの反応も起こっている。</u>
72	12	(-)Zn   ZnCl <sub>2</sub> aq, NH <sub>4</sub> Cl aq   MnO <sub>2</sub> , C (+)	(-)Zn   ZnCl <sub>2</sub> aq, NH <sub>4</sub> Cl aq   MnO <sub>2</sub> (+)
86	図7	(ヨウ素の結晶の拡大写真を追加)	
104	図25	(2つ直列されている直流電源の記号を1つに変更)	